# Recruit Engineer's Camp 成果発表会

加藤 辰弥(0010)

## 自己紹介



#### 加藤 辰弥 (Tatsuya Kato)

- 修士一年
  - 機械学習系の専攻
  - 研究テーマは画像検索
- 趣味
  - ゲーム (VALORANT)
  - 旅行
  - たまにプログラミング(たまに)

#### 2週間の成長-開発

- Webpackちょっとだけわかるようになった
  - TypeScript, antd, Reactで1から環境構築
  - Ejectしてみたいなことやってこなかったのでいい勉強になった
- 短い開発期間での開発の進め方がちょっとだけうまくなった(気がする)
  - 研究で実際に手を動かす時間がほとんど取れなかった
  - なんとかテストは全部通るようにはなった

● 2,3ヶ月ほど開発から離れていたので楽しかった

#### 開発について

- Container/Presentationalパターンを意識した(かった)
- テストを通すところまでしかできなかった
- カスタムフックを作ってAPI呼び出しを楽にした
- antdだけじゃなくreact-bootstrapも用いた
  - あまり良くない
  - ひとまずテストを通すことを優先した結果
- 実装自体は汚くなってしまったが早く実装自体はできた
  - 短期間での実装で綺麗に描ける人やっぱすごいなと感じた

#### 2週間の成長-リクルートへの理解

- 内部にいる社員さんの雰囲気を知ることができた
- 正直技術力が高いイメージがあったため、技術力の差を見ての焦燥感が多そうと感じていたが、組織で解決するというのが意外だった
- 技術だけじゃなくてビジネス的な面でも美味しいというのを再認識
- slackを見ていてサポート体制の厚さを感じた
- 人事部の方々のコミュ力を感じた

# 反省

- なかなか手を動かす時間が取れなかった
  - スケジュールやタスク管理能力不足
- 積極的にコミュニケーションを取ることができなかった
  - もっと気軽にコミュニケーションをとればよかった
- 自分ができる方法に逃げてしまった
  - もう少しチャレンジしておけばよかった
- クソコードを量産した
  - 本当になんとかしたい

### 新たに浮かんだ疑問&したいこと

- 今回はフロントエンドだったが、サーバーサイドの方もやってみたい
  - サーバーサイドの方が好き
  - どんな実装になっているのか気になる
- PdM, PMの仕事が自分に向いているのか気になる
- 実際のよもやまの雰囲気を感じてみたい
- ビジネス的な視点の身につけ方